

DAIDO SHINYOUKUMIAI Disclosure MINI

2018

大同信用組合の現状
ミニディスクロージャー誌
上期(4月1日～9月30日)



大同信用組合

Business Policies

当組合の歩み(沿革)

- 昭和26年9月12日／大阪府知事認可の第1号信用組合として設立
- 昭和39年10月1日／大阪手形交換所へ代理交換として加入
- 昭和54年10月1日／大阪府収入代理金融機関の指定を受く
- 昭和54年11月1日／大阪市収入代理金融機関の指定を受く
- 平成11年4月19日／大阪東和信用組合の事業譲受を完了
- 平成11年5月17日／興和信用組合の事業譲受を完了
- 平成11年6月14日／福寿信用組合の事業譲受を完了
本店を現所在地に移転
- 平成13年2月19日／信用組合共同センターへオンラインシステム移行
- 平成14年1月4日／本店及び全支店間の新情報システム稼働
- 平成14年9月19日／城東支店建替
- 平成18年5月17日／初芝支店建替
- 平成25年6月1日／八尾支店建替
- 平成26年3月18日／三国支店開業

【目次】

1. 当組合の歩み …………… 1
2. ごあいさつ …………… 2
3. 預金・貸出金の状況 …………… 3
4. 貸出金業種別残高・構成比 …………… 3
5. 主要な経営指標 …………… 4
6. 自己資本比率 …………… 4
7. 有価証券の時価情報 …………… 4
8. 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額 …………… 5
9. 地域密着型金融の推進 …………… 5
10. 当組合の苦情処理措置・紛争解決措置等のご案内 …………… 6
11. 地域貢献等に関する情報開示 …………… 6

大同信用組合の平成30年度上半期の情報についてお知らせいたします。

なお、本資料に掲載されている数値につきましては、会計監査は受けておりません。また、原則として単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。



ごあいさつ

皆さま方には、平素から大同信用組合をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

さて、わが国経済は緩やかな回復基調にあると言われてはいますが、当組合の主要な取引先であります中小・小規模事業者は、相次ぐ自然災害や高まる海外経済の不確実性などに加え、人手不足や原材料費の高騰等による収益悪化の懸念もあって、先行きの見通しは不透明で景気回復を実感するには至っておらず、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経済情勢の中、当組合の平成30年度上半期の業績は、地域に密着した営業活動を推進し、個人定期キャンペーンを柱として預金増強に努めた結果、預積金残高は計画を大きく上回る実績となりました。一方、貸出金についても、マイナス金利の導入後ますます激化した他行との競合の中、中小・小規模事業者の皆さまとのコミュニケーションを深めるとともに、本支店一体となって顧客ニーズに柔軟に対応した結果、預積金同様に計画を大きく上回る実績となりました。

また、業務純益についても、預金平残の増加で預金利息が増加したものの、融資推進を強力に行った結果、貸出平残増加による利息収入の増加などから、前年同期に比べ増益となりました。

このミニディスクロージャー誌には、平成30年度上半期における当組合の重要な取組みや業績等を取りまとめておりますので、是非ご高覧頂き、経営状況等についてのご理解を賜れば幸いに存じます。

当組合は、これからも地域経済並びに社会の発展に貢献するため、これまで以上にきめ細かい支援や成長企業への資金供給に努めてまいり所存でございますので、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

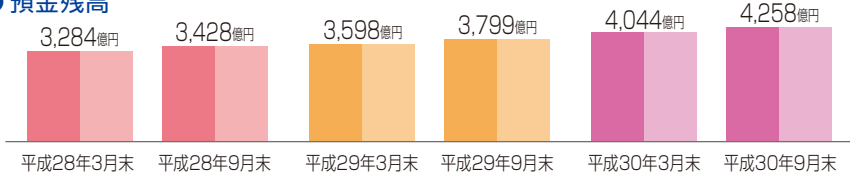


平成30年11月
理事長 石川泰旦

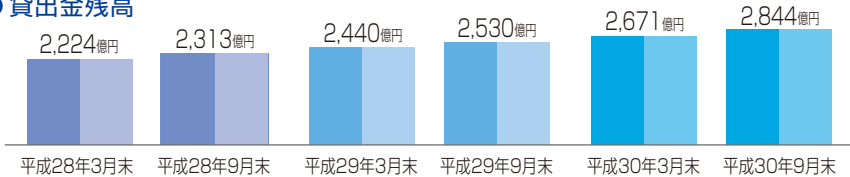
預金・貸出金の状況

厳しい金融環境の中、多くのお客さまからご支持をいただいた結果、平成30年9月末の預金残高は平成30年3月末より214億円(5.29%)増加し、4,258億円となりました。一方、貸出金残高は173億円(6.47%)増加し、2,844億円となりました。

● 預金残高



● 貸出金残高



貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業 種 別	平成30年3月末		平成30年9月末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	1,002	0.3	944	0.3
農 業、林 業	37	0.0	32	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	237	0.0	212	0.0
建 設 業	5,321	1.9	5,584	1.9
電気、ガス、熱供給、水道業	37	0.0	2,734	0.9
情報通信業	2,509	0.9	939	0.3
運輸業、郵便業	127	0.0	153	0.0
卸売業、小売業	9,010	3.3	10,599	3.7
金融業、保険業	5,621	2.1	6,080	2.1
不動産業	192,403	72.0	200,953	70.6
物品賃貸業	20	0.0	17	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	5,361	2.0	5,373	1.8
宿泊業	15,067	5.6	19,914	6.9
飲食業	2,308	0.8	2,283	0.8
生活関連サービス業、娯楽業	11,496	4.3	10,891	3.8
教育、学習支援業	209	0.0	211	0.0
医療、福祉	4,461	1.6	4,076	1.4
その他のサービス	7,244	2.7	8,907	3.1
その他の産業	363	0.1	34	0.0
個人(住宅・消費・納税資金等)	4,275	1.6	4,548	1.5
合 計	267,118	100.0	284,493	100.0

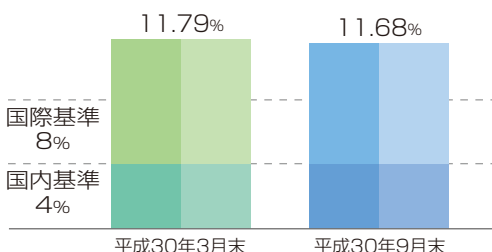
【主要な経営指標】

(単位:百万円)

	平成29年9月末	平成30年9月末	(参考)平成30年3月末
業 務 純 益	2,079	2,448	4,221
コ ア 業 務 純 益	2,079	2,448	4,221
経 常 利 益	2,227	2,769	4,433
当 期 純 利 益	1,659	2,042	3,259
自 己 資 本 額	35,751	38,888	37,097
うちコア資本に係る基礎項目の額	35,815	38,984	37,186
うちコア資本に係る調整項目の額(△)	63	95	88
リ ス ク ア セ ッ ト	297,175	332,930	314,405

(注) 9月末欄の利益等の計数は、4月1日から9月30日までの半期分となっております。

【自己資本比率(国内基準)】



「自己資本比率」は、金融機関の健全性を示す重要な指標のひとつです。

当組合においては、国内基準の4%だけではなく国際統一基準の8%を上回る水準となっております。

平成30年9月末の計数につきましては、会計監査は受けておりません。

【有価証券の時価情報(単体)】

◎ 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

		貸借対照表計上額	時 価	差 額	評価差額	
					うち 益	うち 損
国 債	平成30年3月末	2,000	2,018	18	18	—
	平成30年9月末	1,000	1,003	3	3	—
社 債	平成30年3月末	2,500	2,584	84	84	—
	平成30年9月末	2,500	2,565	65	65	—
合 計	平成30年3月末	4,500	4,603	103	103	—
	平成30年9月末	3,500	3,569	69	69	—

◎ その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額	
					うち 益	うち 損
株 式	平成30年3月末	1,083	1,603	520	569	48
	平成30年9月末	1,083	1,678	595	636	41
社 債	平成30年3月末	1,200	1,203	3	8	4
	平成30年9月末	1,100	1,106	6	8	1
そ の 他	平成30年3月末	413	463	50	50	—
	平成30年9月末	710	758	47	47	—
合 計	平成30年3月末	2,696	3,271	574	628	53
	平成30年9月末	2,894	3,543	649	691	42

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:百万円、%)

区 分		債権額	担保・保証等	貸倒引当金	保全額	保全率	貸倒引当金当率	不良債権比率
		(A)	(B)	(C)	(D)=(B)+(C)	(D)/(A)	(C)/(A-B)	(A)/合計
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成30年3月末	700	574	126	700	100.0	100.0	0.3
	平成30年9月末	754	611	142	754	100.0	100.0	0.3
危険債権	平成30年3月末	676	477	99	577	85.3	50.0	0.3
	平成30年9月末	441	333	54	387	87.7	50.0	0.2
要管理債権	平成30年3月末	—	—	—	—	—	—	—
	平成30年9月末	—	—	—	—	—	—	—
不良債権計	平成30年3月末	1,376	1,051	225	1,277	92.8	69.5	0.5
	平成30年9月末	1,196	945	196	1,142	95.5	78.4	0.4
正常債権	平成30年3月末	266,025	不良債権に対する引当は万全で、より一層の資産の健全化に努めております。不良債権1,196百万円に対して、確実に回収される担保・保証等及び貸倒引当金との合計1,142百万円でカバーされており、保全率は95.5%です。なお、貸出の増強等により債権合計が前年度末対比6.5%の増加となる一方、不良債権比率は前年度末対比0.1ポイント低下して0.4%となりました。					
	平成30年9月末	283,554						
合 計	平成30年3月末	267,402						
	平成30年9月末	284,750						

(注)平成30年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成30年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

〈平成30年9月末の算出方法〉

- 1.債務者区分については原則として平成30年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに延滞をしている債務者について当組合の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更による額を反映しておりますが、財務内容の変化等に応じた見直しは行っておりません。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3ヵ月以上延滞している債権の合計です。
- 5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

地域密着型金融の推進

当組合では、平成15年度から地域密着型金融の強化のためさまざまな取組みを進めており、29年度には、31年3月迄の2年間に亘る新たな「地域密着型金融推進計画」を策定して、経営改善や事業再生等、取引先企業等の支援に積極的に取組んでおります。「中小企業金融円滑化法」は終了しておりますが、地域金融機関としてこれまでと同様に、お客様からのお申込、ご相談には、引き続き真摯に対応してまいります。

当組合の苦情処理措置・紛争解決措置等のご案内

●苦情処理措置

当組合では、お客様により一層のご満足をいただけるよう、お取引に係る苦情等をお取引店またはご相談窓口で受付けておりますので、お気軽にお申出ください。また、苦情等のお申出は当組合のほか、地区しんくみ苦情等相談所・しんくみ相談所をはじめとする他の機関でも受付けています（詳しくは、当組合「ご相談窓口」へご照会ください）。

●紛争解決措置

公益社団法人 民間総合調停センターおよび東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等（以下、仲裁センター等）で紛争の解決を図ることも可能ですので、当組合「ご相談窓口」または、しんくみ相談所へお申出ください。また、お客様が直接仲裁センター等へ申出することも可能です。

地域貢献等に関する情報開示

当組合は、「地域の発展に奉仕する」という基本方針を掲げ、地域の皆さまに対して、金融面を通じた地域貢献はもちろん、地域サービスの充実や地域行事への参加などを通じて、積極的に取組んでまいります。

●融資を通じた地域貢献

地域限定の中小企業向け貸出商品の提供

☆「ビジネス・タイムリー大同」、地区事業者優遇ローン、保証協会保証付融資など

●年金相談会開催中（無料）

地域のお客様のお役に立つために各支店において定期的に専門の相談員による年金相談会を開催しております。30年度も引き続き実施する予定となっておりますので、ご遠慮なく窓口または担当者にお問い合わせください。

●ご好評いただいている観劇キャンペーン

恒例となりました大同の観劇定期預金キャンペーンは今年で18回目となりますが、今回は2019年6月11日に新歌舞伎座で行われる「松平 健・川中美幸 特別公演/中村玉緒 特別出演」に抽選で650組、1,300名のお客様をご招待致します。

キャンペーン期間は平成30年10月1日から平成31年3月29日までとなっておりますので、是非ご応募ください。



●地域行事への参加

地域の一員として、地域行事などに積極的に参加・協力することで、地域の皆さまとのふれあいをもっと深めていきたいと考えております。

支店名	活動の内容
城東支店	地元町内お花見会参加
守口支店	商工会主催の融資相談会の実施

（上記以外の支店でも、積極的に地域とのふれあい活動を行っております。）

Disclosure

MINI

[店舗一覧]

本店営業部	〒550-0014	大阪市西区北堀江1-4-3	TEL06-6541-1023
城東支店	〒536-0008	大阪市城東区関目1-1-3	TEL06-6939-3284
京橋支店	〒534-0024	大阪市都島区東野田町4-9-15	TEL06-6352-0721
生野支店	〒544-0032	大阪市生野区中川西1-17-12	TEL06-6716-7643
針中野支店	〒546-0014	大阪市東住吉区鷹合2-10-21	TEL06-6696-2551
枚方支店	〒573-1183	枚方市渚南町26-31	TEL072-849-5221
東香里支店	〒573-0073	枚方市高田2-22-5	TEL072-852-6221
守口支店	〒570-0028	守口市本町1-2-4	TEL06-6992-6201
八尾支店	〒581-0061	八尾市春日町2-6-6	TEL072-923-0284
松原支店	〒580-0017	松原市柴垣1-8-1	TEL072-333-2910
初芝支店	〒599-8114	堺市東区日置荘西町3-4-1	TEL072-286-2910
石津支店	〒592-8334	堺市西区浜寺石津町中3-13-11	TEL072-247-2450
福田支店	〒599-8241	堺市中区福田484-40	TEL072-235-2910
富田林支店	〒584-0031	富田林市寿町2-2-35	TEL0721-25-2910
三国支店	〒532-0033	大阪市淀川区新高3-9-2-101	TEL06-6399-7770

心のかけはし



大同信用組合

〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目4番3号

TEL(06)6541-2910(代)

<http://www.daido.shinkumi.jp/>